

# 自然観察 NOW

NO : 38

野幌森林公園自然情報

発行：2019年5月11日

北海道ボランティア・レンジャー協議会

ホームページ <http://voluran.com/>



## 🔍 虫めがねで観察を楽しむ

### セントウソウ



野幌森林公園の観察路の両側にひっそりと沢山生えています。しゃがみ込んだり座り込んで虫めがねで見ないと、この花の繊細さと美しさは見られないでしょう。

セリ科セントウソウ属。平凡社の植物図鑑には、「日本特産の属で、1種を含む。」とあります。

セントウソウは、世界中どこでも見られない日本特産なのです。是非、しゃがみ込んで虫めがねで見てやって下さい。可愛い花が見られるでしょう。

### ハコベ



コハコベとミドリハコベのことをハコベといいます。ミドリハコベの茎はみずみずしい黄緑から緑色で、コハコベの茎は赤紫色と図鑑に書かれていますが、野外で見ていると、この区別が当てはまるものではありません。

ハコベの仲間は小さく白い清楚な花を咲かせます。ハコベの属名は、*Stellaria* (ステラリア)、*stella* (星)、花の形が星型をしていることからきたものです。素敵な属名です。

ハコベの花の観察は虫めがねサイズです。「花びらの数は何枚ですか。」「10枚です。」「虫めがねで見てごらん。」「5枚だ。」、花卉が深く裂

けているから10枚に見えたのです。

ハコベは、繁殖力が強いです。

花期は4月下旬から10月。短期間に成長し花をつけ種子を实らせませす。一年で何代変わるのかな。畑は、耕し、草取りなど地面の攪乱がされますが、その合間をぬって短期間に成長・開花・結実を行っ

て命をつなぐたくましさを持ちます。典型的な畑型の野の花です。

ハコベは、春の七草の一つで「はこべら」といわれていました。「ほこべら」の語源は「はびこる」だということわざがあるくらい、よく繁茂します。ハコベの漢字は「繁縷」、よく繁るという意味です。畑にはびこると除草に苦勞します。ハコベは畑の窒素分の指標植物です。ハコベが猛威をふるう畑は窒素過多でしょう。

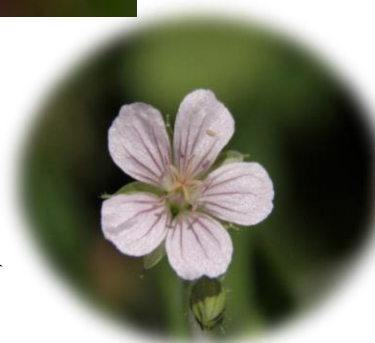
- ・ハコベは、踏まれにも引きちぎりにも強いです。茎の中にスジ（維管束）があつて、強くしています。
- ・花びらが10枚に見えるのは、虫にピーアールするしたたかさです。
- ・受粉しないと、自家受粉します。
- ・花は受粉すると下向きになり、まだ受粉しない花を引き立たせます。種子が実ってくると出来るだけ・遠くに飛ばすために上向きになります。
- ・種子は表面にしわや突起がいっぱい。土と一緒に靴底についたりして遠くに運ばれます。

## ミミナグサ



ミミナグサの仲間も虫めがねで見ると楽しいです。花びらの切れ込みは、浅中裂です。

牧野植物図鑑には、路ばたや、畠などに普通に見られる越年生草本です。茎は大抵、根のもとから分枝して叢生し、斜めにのび、高さは15～25 cmぐらいで、通常暗紫色をしています。茎には上下ともに毛があり、上部には腺毛が密生します。花は横向きに咲くと出ています。日本名の起こりは、葉がネズミの耳に似ており、若い苗は食用としたので名づけられました。漢字で書くと耳菜草。



<ゲンノショウコ>

### 観察会予定

5月19日（日）恵庭公園観察会 10：00～12：30 恵庭公園中央駐車場集合

5月24日（金）藻岩山登山観察会 10：00～14：30 慈啓会病院前登山口集合

昼食・飲料水・天候により雨具・おやつ（個人の嗜好により）

5月26日（日）ワオーの森観察会 10：00～12：00 小樽市桂岡春香山登山口集合

参考 「北海道のハコベハンドブック」（ニムオロ自然研究会発行）

「日本の野生植物」（平凡社）・「世界の植物」（朝日新聞社）など

（文責：春日 順雄）